

④ リユースの推進（ファッション含む）

＜事例紹介 2＞

「官民でつなぐ「捨てない仕組み」  
リユースを地域と社会のインフラへ」

株式会社マーケットエンタープライズ

代表取締役社長 小林 泰士

# 官民でつなぐ「捨てない仕組み」 リユースを地域と社会の インフラへ

2026.8.6

株式会社マーケットエンタープライズ  
代表取締役社長 小林 泰士

## 自己紹介



株式会社マーケットエンタープライズ  
代表取締役社長 小林 泰士（こばやし やすし）

2003年 大学卒業後 企業に入社  
2004年 個人事業開始  
2006年 株式会社マーケットエンタープライズ 設立  
2015年 東京証券取引所上場  
2025年 一般社団法人 日本リユース業協会 会長（現任）

より良い、を商う。



● 企業理念

Win Winの関係が築ける商売を展開し  
商売をバカウ楽しむ  
主体者集団で在り続ける

● 長期ビジョン

持続可能な社会を実現する  
**最適化商社**

社名 株式会社マーケットエンタープライズ  
設立 2006年7月7日(事業開始・2004年11月1日)  
資本金 3億3,654万8,000円(2025年6月末現在)  
代表 代表取締役社長(CEO) 小林 泰士  
所在地 〒104 - 0061 東京都中央区銀座1-10-6  
銀座ファーストビル2階  
従業員数 632名(アルバイトスタッフ含む) ※2026年1月1日現在  
上場市場 東京証券取引所スタンダード(証券コード：3135)  
関連会社 株式会社MEモバイル  
株式会社MEトレーディング  
株式会社UMM  
MARKETENTERPRISE VIETNAM Co., Ltd (オフショア開発拠点)

3

持続可能な社会を実現する最適化商社をビジョンに掲げ、多角的に事業を展開



4

全国対応の総合ネット買取サービス、高く売れるドットコムを運営  
商品別にカテゴライズされた専門サイトを展開し、多様な買取ニーズに対応

依頼数 **44** 万件 ※1

累計利用者数 **940** 万件 ※2

お客さま満足度 **99.7** % ※3



ドットコム 本サイト  
cakuureru.com/



※1 2025年6月期の依頼合計数 ※2 2025年3月31日までの利用者数 ※3 2024年6月のお客さま満足度

5

## ネット型リユース事業：ビジネスフロー

中古品の買取販売を『C to B to C』をベースに展開  
マーケティング、コールセンター、物流センター、基幹システムを内製化



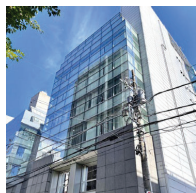
6

## コンタクトセンター・リユースセンター

より良い、を商う。 **ME** MARKET ENTERPRISE



徳島オフィス（コンタクトセンター）  
開設：2016年



錦糸町支社（コンタクトセンター）  
開設：2023年



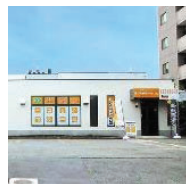
東京リユースセンター  
開設：2010年



大阪リユースセンター  
開設：2012年



名古屋リユースセンター  
開設：2013年



横浜リユースセンター  
開設：2013年



福岡リユースセンター  
開設：2014年



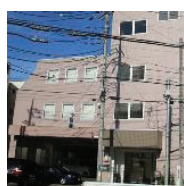
埼玉リユースセンター  
開設：2015年



神戸リユースセンター  
開設：2015年



仙台リユースセンター  
開設：2016年



西東京リユースセンター  
開設：2017年



札幌リユースセンター  
開設：2018年



千葉リユースセンター  
開設：2022年



広島リユースセンター  
開設：2023年



大阪(東住吉)リユースセンター  
開設：2023年

7

## 受賞例：Yahoo! オークション

より良い、を商う。 **ME** MARKET ENTERPRISE



「年間ベストストア」

「家電部門」

「PC、スマホ部門」

「DIY、農業機械部門」

「カメラ部門」

「住まい、インテリア部門」

「楽器、機材部門」

1位 (2017年、2018年、2019年、2024年、2025年)

1位 (2014年、2016年、2017年、2018年、2019年、2020年、2021年、2022年、2023年)

1位 (2015年、2016年、2017年、2018年、2019年、2020年、2021年、2022年、2023年、2024年、2025年)

1位 (2017年、2018年、2019年)

1位 (2025年)

1位 (2016年)

1位 (2023年)

8

## 提携事例

より良い、を商う。 **ME** MARKET ENTERPRISE

### - 買取サービス協業 -



### - 会員向けサービス協業 -



### - メーカー協業 -



### - リユース協業 -



9

## 中古農機具を国内外の次の担い手へ

より良い、を商う。 **ME** MARKET ENTERPRISE

高齢化や離農に伴い、使われなくなった農機具が増加。全国から買取を実施  
国内では手頃で高品質な中古農機具として再流通  
海外では「Used in Japan」として81カ国へ輸出



鳥取リユースセンター



10



# 空き家等における リユース品と廃棄物の一括戸別回収 実証実験



## 連携事例① 空き家対策



### 【実施内容】

戸別回収実施者に対するアンケート調査  
戸別回収に対する評価について、アンケート調査を実施する。

### 【実施期間】

令和7年9月8日（月）～令和7年12月26日（金）

### 【廃棄物処理法上の取扱い】

(株)マーケットエンタープライズは、坂戸市の一般廃棄物収集運搬業の許可は取得していない。

↓

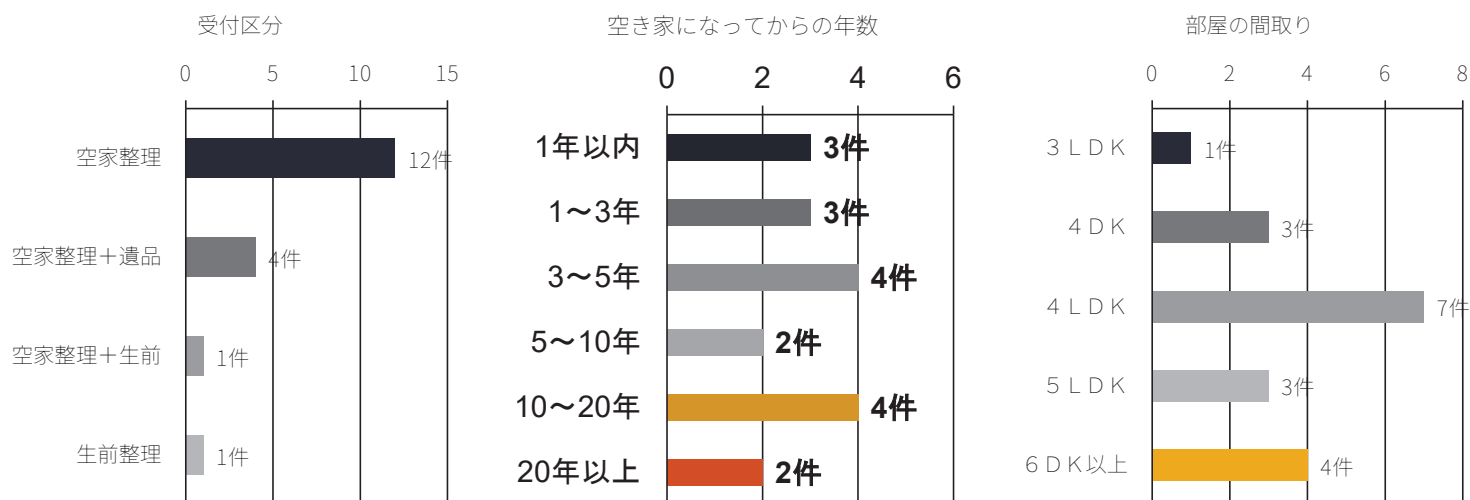
坂戸市と(株)マーケットエンタープライズとで、戸別回収実施者の空き家等から発生する廃棄物に係る収集運搬の委託契約を締結

買取りに必要な「古物商の許可」と、廃棄物の運搬に必要な「一般廃棄物の収集運搬許可」を同時に取得している事業者は、全国的には少数と考えられる。

→ リユース品と廃棄物を一括回収できるシステムの構築が必要

## 事業の成果 — 戸別回収の実施状況（n=18件）

- 申請のほとんどが空き家の整理であり、対象は全て戸建て住宅であった。
- 間取りは3LDKから6LDK+Sまで、様々な広さの家屋で戸別回収を実施した。
- 空き家になってからの年数も、1年以内（3件）から20年以上（2件）まで幅広い事例があった。

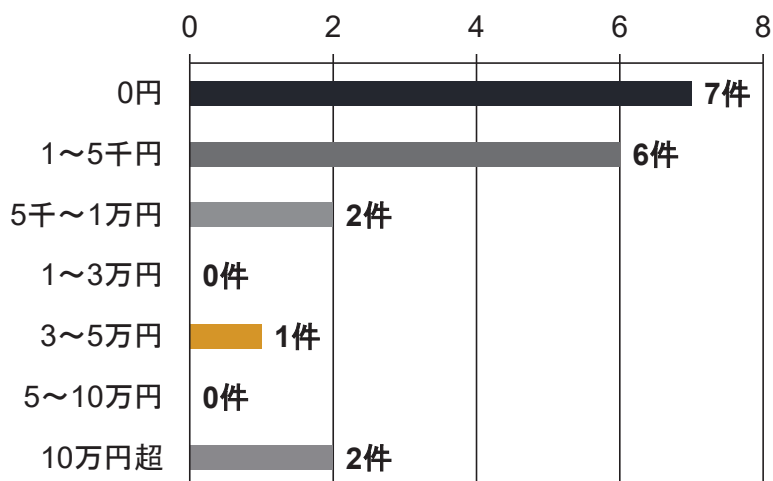


13

## 事業の成果 — 戸別回収の買取実績

申込者ごとの合計買取額の分布（件数, n=18）

- 0円
- 1～5千円
- 5千～1万円
- 1～3万円
- 3～5万円
- 5～10万円
- 10万円超



リユース品として仕分けされたもの 合計買取額

**421,000円**

- 最も多く引き取られたのは「ブランド品を除く衣類・服飾品」で、高額で買い取られた品物もあった。
- 2番目は「日用品・生活雑貨」、3番目は「家具類」だが、この2品目はほとんど値が付かなかった（0円での引取り）。
- 家電4品目のうち冷蔵庫・洗濯機は古いと引取り不可（ごみ）だったが、テレビは多少古くても（0円で）引取りを行った。
- 戸別回収に至った18件中、5件が空き巣の被害に遭っていた。

14

全国の自治体 × **おいくら?**

「まだ使える」をリユース  
住民・行政・環境課題の解決へ

リユースプラットフォーム：おいくら

より良い、を商う。 **ME** MARKET ENTERPRISE

全国のリユースショップへ一括査定が行えるリユースプラットフォーム

おいくら 自治体様向け

<https://oikura.jp/lg/>

年間依頼数

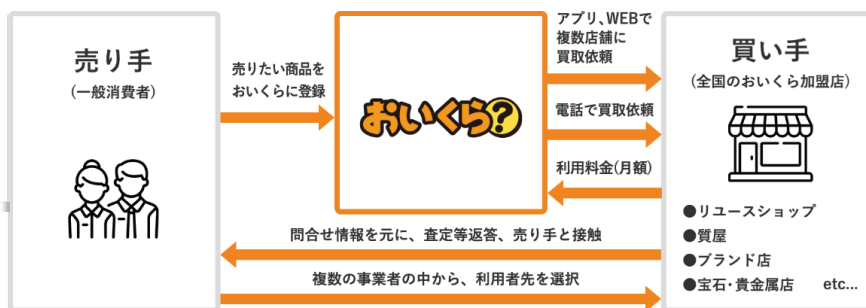
22万件

※TEL、Web依頼含む2025/7/1～2026/6/30実績

加盟店数

1,220店

※2026/7月現在



#### 北海道

恵庭市、倶知安町、札幌市、旭川市、北広島市、岩見沢市、名寄市、石狩市

#### 東北

岩手県：岩手町、矢巾町、八幡平市  
宮城県：利府町、大和町、亘理町、仙台市、松島町  
秋田県：鹿角市、由利本荘市  
山形県：三川町、米沢市、鶴岡市、大石田町  
福島県：福島市、郡山市、伊達市、南相馬市、会津若松市、相馬市、二本松市、本宮市、大玉村、会津坂下町、天栄村、須賀川市

#### 関東

茨城県：ひたちなか市、つくばみらい市、守谷市、常総市、取手市、龍ヶ崎町、笠間市、下妻市、筑西市、桜川市、結城市、稲敷市、つくば市、日立市、阿見町、坂東市、東海村、水戸市、鉾田市  
栃木県：那須塩原市、足利市、佐野市、栃木市、大田原市  
群馬県：桐生市、藤岡市  
埼玉県：深谷市、坂戸市、所沢市、東松山市、吉見町、鶴ヶ島市、狭山市、飯能市、富士見市、新座市、神川町、ふじみ野市、草加市、入間市、和光市、本庄市、吉川市、日高市、さいたま市、三芳町、毛呂山町、宮代町、八潮市、松伏町、小川町、川越市、春日部市、川島町、鳩山町、朝霞市、桶川市  
千葉県：船橋市、白井市、印西市、柏市、千葉市、鎌ヶ谷市、旭市、八千代市  
東京都：墨田区、東村山市、渋谷区、北区、足立区、小平市、台東区、江東区、小金井市、大田区、町田市、国立市、練馬区、稲城市、杉並区、清瀬市、国分寺市、世田谷区、中央区、狛江市、豊島区、八王子市、品川区、中野区  
神奈川県：川崎市、座間市、横浜市、愛川町、綾瀬市、小田原市、横浜質市

#### 中部

新潟県：新潟市、長岡市、小千谷市、柏崎市、三条市  
富山県：富山市  
福井県：若狭町、大野市、越前市、南越前町、池田町  
山梨県：上野原市、都留市  
長野県：小諸市、塩尻市、茅野市  
岐阜県：羽島市、笠松町、大垣市、可児市、瑞浪市、輪之内町、各務原市、垂井町  
静岡県：藤枝市、浜松市、富士宮市、焼津市、島田市、三島市、裾野市、吉田町、磐田市、袋井市、森町、沼津市、長泉町、富士市、牧之原市、函南町  
愛知県：一宮市、名古屋市長、稲沢市、岡崎市、半田市、豊明市、長久手市、北名古屋市、江南市、新城市、岩倉市、愛西市、碧南市、武豊町、弥富市、蒲郡市、高浜市、小牧市、瀬戸市、春日井市、西尾市、扶桑町、阿久比町、犬山市、知多市、尾張旭市、安城市、幸田町、知立市、蟹江町、美浜町

#### 近畿

三重県：桑名市、亀山市、紀北町、伊勢市、熊野町  
滋賀県：長浜市、米原市、彦根市  
京都府：長岡京市、京都市、亀岡市、精華町、宮津市  
大阪府：大阪市、豊中市、藤井寺市、松原市、茨木市、東大阪市、門真市、吹田市、岬町、守口市、和泉市、堺市、高槻市、阪南市、枚方市、池田市、熊取町、摂津市、泉南市、島本町、泉佐野市、河内長野市、大東市  
兵庫県：神戸市、西宮市、三田市、宝塚市、尼崎市、伊丹市、加古川市、淡路市、宍粟市、南あわじ市、芦屋市、小野市、高砂市、明石市、福美町、三木市  
奈良県：広陵町、大和高田市、田原本町、上牧町、河合町  
和歌山県：かつらぎ町、和歌山市

#### 中国

鳥取県：米子市、鳥取市  
島根県：江津市、松江市  
岡山県：岡山市、倉敷市、矢野町、井原市、総社市、笠岡市、新見市  
広島県：広島市、呉市、世羅町、府中町、三原市  
山口県：下松市、長門市

#### 四国

徳島県：吉野川市、徳島市、阿波市、鳴門市  
香川県：三木町、観音寺市  
愛媛県：新居浜市、東温市、松前町  
高知県：高知市、いの町、香美市、南国市、仁淀川町

#### 九州・沖縄

福岡県：筑後市、久留米市、春日市、大野城市、嘉麻市、行橋市、福津市、うきは市、みやこ町、直方市、糸島市、豊前市、宇美町  
佐賀県：唐津市、嬉野市、小城市、伊万里市  
長崎県：佐世保市、松浦市、長与町  
熊本県：山鹿市、宇土市  
大分県：日出町、宇佐市、国東市、中津市  
宮崎県：宮崎市  
鹿児島県：曾於市、霧島市、志布志市  
沖縄県：嘉手納町、うるま市、南風原町、名護市、読谷村、北谷町、那覇市

※2026年6月末現在

人口カバー率

49.7%

連携自治体数

336

17

## 自治体と住民の両方の課題を解決

### 自治体の課題解決

- ✓ 既存施策にプラスして減量策を導入できる
- ✓ 住民がリソースしやすい仕組みを提供
- ✓ 申込時の電話対応や収集などの業務負担軽減
- ✓ ゼロ予算で実施できる

### 住民の悩み解決

- ✓ 不要品を売って売却益を得ることができる
- ✓ 不要になったものが次の持ち主へつながる
- ✓ 条件次第では自宅まで買取に来てくれる
- ✓ 最短で当日には出張買取が可能  
(※地域や商材によって異なる)

自治体のゴミ案内等のHPでリユースを啓発

ホームページ掲載  
(名古屋市)

自治体専用ページ  
(弊社作成)



ごみカレンダーや出し方・分け方マニュアルへの掲載

墨田区の掲載例

深谷市の掲載例



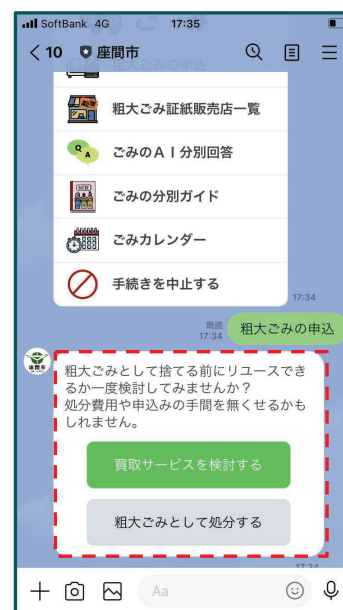
19

粗大ごみインターネット受付ページ

足立区

公式LINE

座間市



20

# 自治体・公共施設の不要品を 廃棄から売却・リユースへ



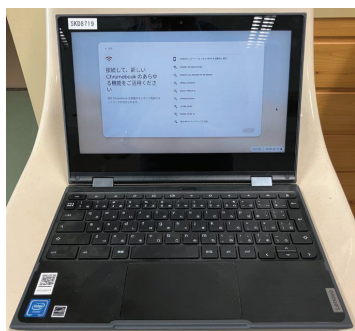
## 自治体・公共施設の不要品のリユース

### 自治体にとってのメリット

- 1 売却収入の確保  
廃棄予定だった物品を売却し、自治体の歳入へ
- 2 廃棄・処分コストの削減  
収集運搬費、廃棄処理費などの負担を軽減
- 3 職員の業務負担軽減  
物品の査定、搬出、売却に伴う実務負担を軽減
- 4 環境負荷の低減  
まだ使える物品を再流通させ、廃棄物とCO<sub>2</sub>排出を削減
- 5 適正処理・情報管理リスクの低減  
信頼できる事業者への売却により、不適正処理によるリスクを軽減



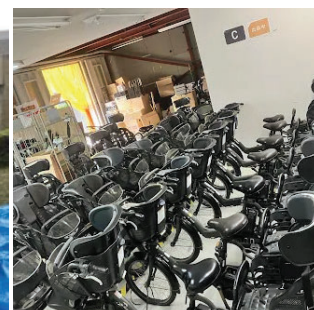
GIGAスクールICT端末、パソコン・通信機器



品目：Windows ノートPC  
台数：8,700台



庁舎、学校、公共施設で使用されていた備品等



品目：電動アシスト自転車  
台数：20台



23

この後の個別テーマセッションやブース展示の場でも、  
皆さまの地域におけるリユースの課題や、  
今後進めたい取り組みについて、  
ぜひお話をお聞かせください。

24

本日はご清聴ありがとうございました。